

# 女性のオートキャンプ場利用者の参加動機と満足度について

安井 翔 (生涯スポーツ学科 野外スポーツコース)

指導教員 中野 友博

キーワード：女性，オートキャンプ場，参加動機，満足度

## 1. 序論

オートキャンプ白書(2014)では、女性や男性だけでのオートキャンプ利用者が増えたと報告している。その理由として、多くのメディアでアウトドア系ファッションやおしゃれなアウトドア用品用具が販売されてきたからではないかと推測している。

そこで本研究では、女性のオートキャンプ場利用者の参加動機と満足度を明らかにする。

## 2. 研究方法

[調査対象]2016年9月・10月・11月に滋賀県Mオートキャンプ場を利用した女性66名を調査対象とした。

[調査内容]Funk & Bruun(2007)およびFunk, et al. (2007)が作成したスポーツ参加動機に関する25項目を西尾(2013)が和訳をしたものから、14項目を選び、さらに自由記述を追加したアンケート用紙を用いた。満足度について明らかにするために、2つの質問項目と、それぞれの質問項目についての記述式のアンケートを独自に作成した。

## 3. 結果と考察

参加動機得点を年代別、オートキャンプ経験別、年間オートキャンプ回数別、参加者グループ別で一元配置分散分析を行い比較した。

年代別で有意差があったのは、関心因子の、「20代」と「30代」、「20代」と「50代」で20代が低かった。質問項目から「オートキャンプに参加しないと後悔する」や「他のレジャーより価値がある」などの参加動機から、積極的にオートキャンプに参加しているのではないかと考えられる。

年間オートキャンプ回数別では、有意差が見られたのは、興味因子の「始めて」と「年10回以上」で「初めて」が低かった。オートキャンプを複数回行うことにより、オートキャンプに興味が高くなるのではないかと考えられる。

表2 年間オートキャンプ回数別の参加動機得点の平均値と標準偏差

	初めて(n=17)	年10回以上(n=12)	年9~6回(n=16)	年5~1回(n=17)	数年1,2回(n=4)	F値
	M(SD)	M(SD)	M(SD)	M(SD)	M(SD)	
興味因子	3.85(1.01)	4.67(0.62)	4.45(0.70)	4.51(0.55)	4.06(0.63)	2.848 *
社会的因子	3.94(0.69)	4.47(0.70)	3.96(0.64)	4.24(0.99)	4.25(0.96)	1.102 n.s.
自己発展因子	3.00(0.92)	4.00(0.77)	3.50(0.72)	3.24(1.12)	3.33(0.98)	2.298 n.s.
関心因子	3.28(0.72)	4.08(1.04)	3.40(0.82)	3.30(0.82)	3.44(1.03)	1.961 n.s.

\*:p<.05

参加動機の自由記述では「子供に自然を触れさせたい」の回答が多く見られた。この結果は「子供の頃にいろいろな経験をさせてあげたい親の気持ち」が見られる回答だと考えられる。

満足度について「満足した」「少し満足した」と回答した人は82%で、ほとんどのオートキャンプ場参加者が満足を得ていることが分かった。「子供が楽しめた」「家族と過ごせられたから」といった回答が多かった。「家族」「子供」「友人」といった他者とのオートキャンプ経験が満足度を高めていると考えられる。「少し不満」「不満」と回答した人は14%であり「天候が悪かった」「隣の利用者が遅くまでうるさかった」といった回答が見られた。天候の状態から満足度に変化があることが分かった。

「またオートキャンプを行いたいですか」に対する質問の答えを集計した。95%の人が「はい」と答えた。この結果は、今回のキャンプに満足していることに比例しているのではないかと考える。自由記述では「車が隣に置いて楽だから」が多く16件(32%)の回答を得た。車を横に置きキャンプ道具の出し入れが楽に行えることがオートキャンプ利用者にとって重要なことになっていると考える。

## 4. まとめ

年代別では、30代、50代は20代と比べると参加動機の関心因子得点が高い。30代50代は、オートキャンプに参加しないと後悔する、他のレジャーより価値があるなど考えている人が多いことが分かった。

年間キャンプ回数が年10回以上の人は、初めてオートキャンプを利用した人より参加動機の興味因子得点が高い。

「家族」「子供」「友人」がオートキャンプの参加動機に重要になっている。

満足度について、ほとんどのオートキャンプ場利用者は満足していることが分かった。さらに、天候によって満足度が左右することが分かった。車を横に置きキャンプ道具の出し入れが楽に行えることがオートキャンプ利用者にとって重要なことになっていると分かった。

## 引用参考文献

- 1) 西尾健, 岡本純也, 石盛真徳(2013)参加型海外スポーツイベントにおけるアウトバンド・ツーリストの研究-ホノルルマラソン参加者の動機と制約要因について-, スポーツ産業学研究, 第23号(1), pp75-88
- 2) 社団法人日本オートキャンプ協会(2014)団塊ジュニア参入で4年ぶり人口増, オートキャンプ白書2014, 日本オートキャンプ協会